



坂町マスコットキャラクター
坂 うめじろう

おすすめの絵本 25号

令和7年10月

坂町立図書館

Tel 082-886-3280

【おはなし会】

第3木曜日(くれよん) 10:30~11:00

第4木曜日(にこにこ) 10:30~11:00

*日時の変更がある場合がありますので、詳しくは広報にて確認をお願いします。



0歳から3歳くらいまで



『リズム』

真砂秀明/絵

柳田朋子・砂川正和/監修

ミキハウス



『にこちゃん』

南控控/作

アリス館

赤ちゃんは、生まれた瞬間から明るい暗いなどがわかるくらいに視覚が発達しています。水彩画の優しいタッチと、コントラストのはっきりした切り絵風のイラストが、初めて絵本に出会う赤ちゃんにぴったりの絵本です。

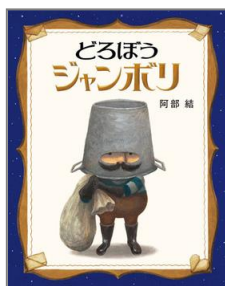
くすくすっ にこちゃんがいるよ。
にこちゃんがいるよ あはっ。
にこちゃんがいるよ おふふ。
にこちゃんがいるよ …るるる。
にこちゃんがいるよ くすす ぱふっ。にこちゃん
の笑顔がいっぱいの絵本です。

かつては自分達も子どもだったことを思い出して
お母さん、お父さんに読んでもらいたい絵本

『どろぼうジャンボリ』

阿部結/作

ほるぷ出版



この町に住む、風変わりな泥棒。名前はジャンボリ。ジャンボリが夜ごと集めつけた「あるもの」があるとき、町に小さな奇跡を起こして…。読むたびに心が大きくふくらむ物語です。

『おひるねしてるの?』

ガヴィ・外ルック/作

石津ちひろ/訳

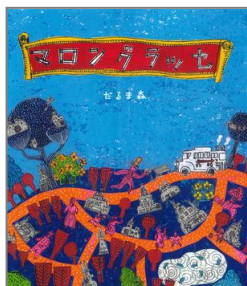
あすなろ書房



リスの楽しみは、きのこのボックと切り株に座って飛んでいく鳥を眺めること。それに飽きたら、大好きなクロツグミの歌を聴きに原っぱへ。でも今日はクロツグミがいません。いったいどこへ・・・?



4 歳から6 歳くらいまで



『マロングラッセ』
だるま森/作

BL 出版

「にがむしケーキ屋さん」で大好きなマロングラッセを買った主人公。クマにぶつかって、マロングラッセは道に散らばり、頭には大きなたんこぶが出来てしまいました。たんこぶをヒリヒリさせながら主人公が向かったところは・・・。



『しごとのどうぐ』
三浦太郎/作

偕成社

かなづち、のこぎり、くぎ…。このどうぐ、使うのは誰？道具がたくさん描かれたページをめくると、その使い手が登場！大工さん、仕立屋さん、コックさん、時計屋さんなど、さまざまな職業の人の働く姿が見られる絵本です。



『おそばおばけ』
谷川俊太郎/文
しりあがり寿/絵

クレヨンハウス

「ぼくは おそばと あそぶのが すき」穴からにゅっと出た「おそば」をおはしでつまむと、おそばがあちこち動きまわり、穴に引っ張り込まれて、「そばばばーん！」と飛び出して…。パパッと描かれたように見えるかもしれませんが、一年がかりで作られたユーモア絵本です。



『どうしよう!』
アイリ・ソ・ローゼンタール/文
マーク・ローゼンタール/絵
なかがわちひろ/訳

クレヨンハウス

僕の大好きなぬいぐるみのボボ。いつも一緒になのに、朝起きたらいなくなっていた！どうしよう！これはもしかして…。ボボのことが大好きぼくとねこのミュウがくり広げる、ほほえましい取り合いに思わずにっこりしてしまいます。



『バングルスせんせい
ちこく！ちこく？』
ステファニー・カメツツ/作
よしかわさちこ/絵
きむらのりこ/訳
ひさかたチャイルド

バングルス先生が朝寝坊。「学校の先生が遅刻なんて！」先生はあわてて家を飛び出しました。でも車はガス欠、電車は行ってしまうし、バスは満員。気球に乗ったら空気が漏れて、ひゃあ大変！急いで走るバングルス先生。学校に間に合うかな？

